

# 暮らしの安心・安全のために 市政は「常に備えよ！」

6月18日午前7時58分、東灘区は震度4の地震に見舞われました。突き上げるような地震に「また来るのか…」と、阪神淡路大震災を思い出し身構えた方も少なくないと思います。私は家族と自宅に居りましたが、思わず子どものところへ駆け寄りました。幸い揺れはすぐに収まり安堵しましたが、テレビをつけると「大阪府北部、震度6弱」の表示。友人の安否を気にしながら急いで市役所へ向かいました。

## 大阪府北部地震でよみがえる「震災」の記憶



6月18日、給水支援隊の出発式がおこなわれました。企業建設委員会委員長として出席、夜通しの給水支援活動に赴く皆さんを激励させて頂きました。派遣要員は15名、3トン給水車2台と指揮車1台の構成でした。



自家用車で避難しようとした人々にも、きつと已むに已まれぬ事情があったと思います。病気や障がいのある家族を抱えている人もおられたと思います。それでも地震災害では周辺の状況が確認できるまで、自家用車による避難は極力慎まなければならない。命の水が届かないという事態に直結してし

今般の大阪府北部地震においても、やはり尋常ではない交通渋滞が発生しました。幸い自衛隊や周辺自治体の初動が早かったこともあり、阪神淡路大震災の際と比べれば給水支援は円滑に進められたと思います。しかし、最低三日間は必要な飲料水と食料を、常に持つておかねばならないという事に変わりはありません。  
(次頁へ続く)

今年の一月二十八日に開催された住吉川放水大会にて、東灘区選出議員団の当番幹事として、皆様にご挨拶をさせて頂きました。「防災」について一番に頭に浮かぶのは阪神淡路大震災です。挨拶では私の体験に基づき「防災」についてお話しさせて頂きました。内容は概ね次のようなものでした。

大学のある東灘区と須磨区の救援活動を比べると、陸上自衛隊による給水支援に相当な時間差がありました。須磨区の方が数日は遅かったと思います。私の実家付近では北須磨小学校が最初でした。早速ポリタンクを抱えて同校へ行った折、救援にあたる自衛官の方に「どうしてこんなに遅くなったのですか？」と尋ねました。すると「倒壊家屋などによって寸断された道を迂回しながら、通れそうな道を探して進んだが放置車両

が多く、それらを手で移動させるなどして大型車両を通さなければならず、時間がかかってしまいました。」と言っておられました。放置車両というのは、地震が収まった後すぐに自家用車で避難しようとしたものの、予想以上に被害が大きくて、進むことも引き返すことも出来なくなつた車両が乗り捨てられていたものです。

これらのことは、経験した私たちでなければ伝えられないと思えます。肌で感じた事ありのままに伝えることで、震災後に生まれた人々にも、緊迫感をもって伝えることができます。そしてそれが生かされた私たちの使命だと思います。

東灘区  
市政報告

〈たけしレポート改題〉



長瀬たけし

第9号 平成30年7月10日発行  
自由民主党神戸市議員団

〒650-0001 神戸市中央区加納町6-5-1  
神戸市役所1号棟28階

TEL(078)322-5846 FAX(078)322-6164

震災当日甲南大学四回生だった私は、どこまで被害が及んでいるのか分からなかった。実家の須磨から徒歩で大学に向け出発しました。どこをどう歩いたのか覚えていませんが、午後には到着して学内に避難されていた方々のお世話をさせて頂きました。

## 長瀬たけし 市政報告・懇親会

平成三十年  
十一月九日(金)

午後六時三〇分 開会  
(受付開始 五時三〇分)

〔会場〕 ANAクラウンプラザホテル(新神戸)  
一〇階 ザ・ボールルーム

〔会費〕 八、〇〇〇円

着席制でございます。  
ご参加して頂ける方は事務所までご一報下さいませ。

# 「絆」はつづく

阪神淡路大震災を経験した神戸市は、全国で発生する大規模災害に初動救援、民生支援、復興支援など、迅速で広範囲かつ中長期にわたる支援活動が行えるように備えています。東日本大震災については宮城県名取市などに現在も職員を派遣中です。また、大阪府北部地震については、発災当日の午後には給水支援隊を組織して、日本水道協会からの要請に基づき箕面市にて給水支援を実施しました。なお、これ以外にも避難所運営支援を茨木市(二名)と高槻市(三名)に、被災建築物応急危険度判定士(三名)を茨木市に、そして緊急消防援助隊(航空小隊)を派遣しました。

## 身近な危険を見逃さない！

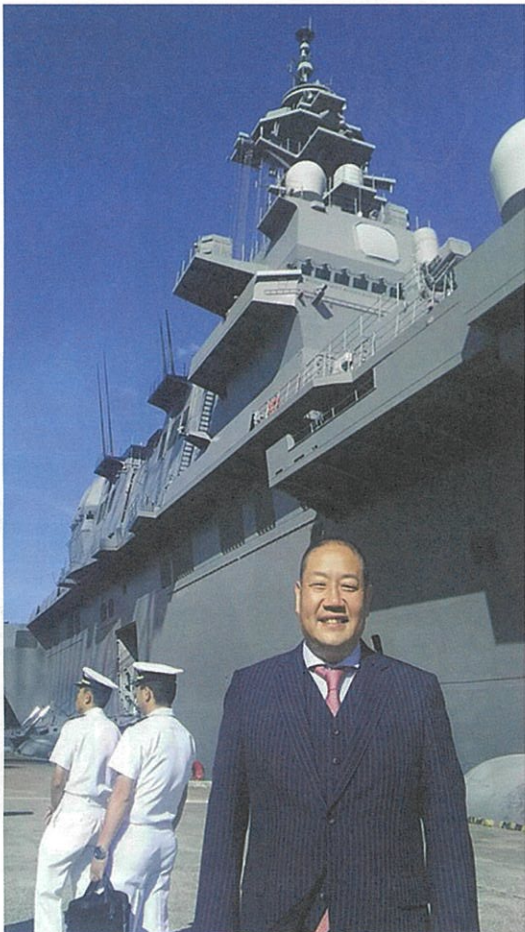
### 市民相談室からのご報告

平成十九年の初選挙以来、市民相談室を開設させて頂いております。様々なご相談を承りますが、暮らしの安心・安全に関わるものも少なくありません。みなさまから頂くご相談は、いわばリレーのバトンです。受け取った私が上手に役所へとつなげて、速やかな善処というゴールを目指すのです。

## 新学期を迎えた小学生の通学路側溝に穴が！

ご覧いただいている写真Aは、西岡本六丁目の歩道上に空いた穴が経年劣化等もあって破損している

## 5月21日 大阪南港に入港していた護衛艦「かが」出港の見送りに参加



全通甲板を備えた大型艦です。災害派遣にも役立つ多用途艦として期待されている最新鋭護衛艦。日ごろから自衛隊と親しみ機材を見ておくことは、有事に備える意味でも大事なことです。

写真Bは、深江北町四丁目の鳴尾御影線の薬王寺橋という長さ十メートルほどの橋です。上下線ともこの橋を除く東西は、歩道が新しく整備されて凸凹も解消されたのですが、橋の部分だけ手つかずの状態でした。高齢者も多く、近くには整形外科もあり車椅子や歩行困難な方も多いので、一刻も早く直して欲しいというご相談でした。

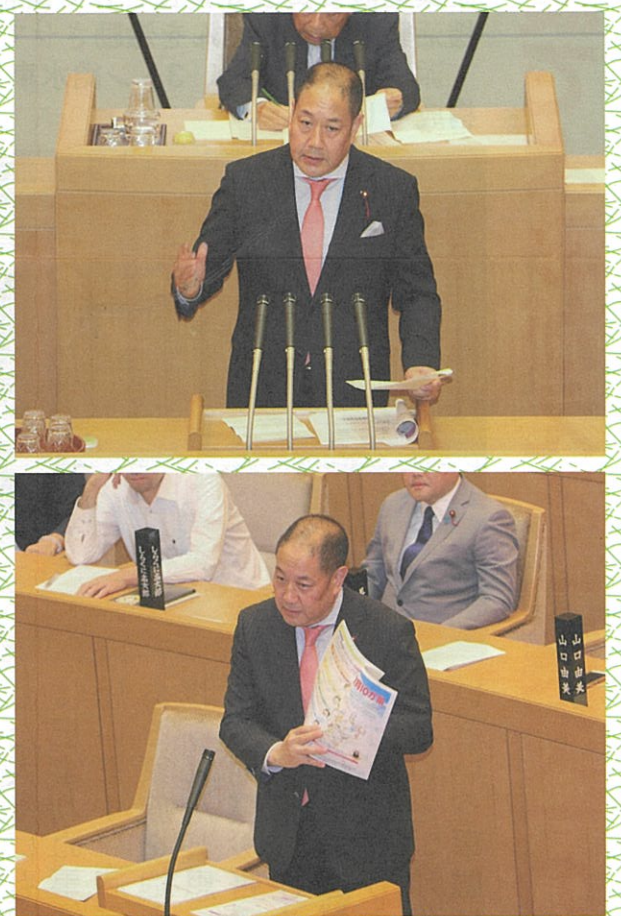


## 鳴尾御影線、高橋川にかかる橋の歩道がガタガタ！

とりわけ雨の日に大きな水たまりが出来て危険でした。この案件も東部建設事務所と協議した結果、ご覧の様に直して頂きました。



まず、ご相談を頂いたのは春先でした。「穴の大きさが、ちょうど新一年生の足が入ってしまうぐらいで怖い」というものでした。現地を確認して、建設局東部建設事務所を訪ね対策を協議した結果、通学路上でもあるので、修繕して危険を除去して頂くことが出来ました。



6月25日(月)一般質問にて、家族支援政策の在り方等について質疑しました。詳しくはホームページ等に議事録を掲載します。また、今期最終年度となる平成30年度は、総務財政委員会に所属が決められました。

## 長瀬たけしプロフィール

昭和43年6月18日 神戸生まれ  
 甲南中・高を経て  
 甲南大学法学部卒業  
 平成7年 建設機械レンタル会社にてサラリーマン生活12年  
 平成23年9月 医療介護コンサルタント会社を設立  
 平成25年10月 神戸市議員東灘区補欠選挙に当選  
 平成27年4月 神戸市議員選挙に当選(2期目)  
 平成29年6月 企業建設常任委員会委員長  
 自民党兵庫1区青年局長

You Tube検索 「長瀬たけし」  
 facebook検索 「長瀬猛」



朝イチ3分間スピーチ(動画) 毎朝更新中です！

### 事務所ご案内



〒658-0013 神戸市東灘区深江北町3丁目4-16  
 TEL(078)435-6380 FAX(078)435-6381

この様な、身近な危険は気にせず通り過ぎてしまっている場合も多いのですが、子どもや高齢者など、弱者の視点に立てば違って見えます。私自身が全ての危険に気づくのは不可能なので、ご相談はともありません。

市民相談室は平日の午前10時～午後三時三十分まで受け付けております。時間外のご相談は、お電話かメールにてご一報頂ければ対応させていただきます。

自由民主党神戸市会議員団

http://www.jimin-kobe.com

【発行 No. 3007-YA】

神戸市中央区加納町 6 丁目

5 番 1 号

電話 078-331-8181 内線 7060

自由民主党神戸市会議員団 東灘区支部

神戸市会議員

**安井俊彦**

http://www.yasui.net/

神戸市中央区加納町 6 丁目 5-1

電話 078-331-8181

# 市政報告

(東灘区版)

## 甲南病院南(住吉山手4丁目17) 市道路への土砂崩れ 復旧作業開始は明日(7/13)から!

7月11日午後3時10分、安井俊彦議員は地元の方と東部建設事務所に行き、当建設事務所が灘区を含む広範囲の作業で多忙なのを十分理解し感謝するが、この市道は多くの市民の生活道路であり命と健康を守る甲南病院の重要道路であるため、早く復旧する事と市民にその方針を示す事を陳情した。これに対し山地所長、白井副所長は、関西電力と調整した後、明日(7月13日)から災害復旧に入ると安井市議と地元に対し、本日(7月12日)回答がありました。安井議員は災害復旧への着手を評価し、出来るだけ早期の復旧を目指し、最大限の努力をするよう、自民党会派を通じ久元市長に強く要望した。



市政についての  
御相談・御要望は...

自由民主党神戸市会議員団

650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1

TEL (078)322-5846

東灘支部

神戸市会議員 やすいとしひこ

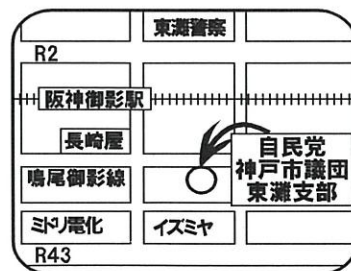
**安井俊彦**

までお寄せ下さい

658-0046 神戸市東灘区御影本町2-15-27

TEL (078)842-3020

Mail yasui@yasui.net



# 市政報告 (須磨区版)

## あだち和彦

### 平成30年第1回定例会市会6月議会において一般質問のため登壇しました！

平成30年第1回定例会市会が、6月11日から6月26日までの16日間の会期で開かれました。6月25日の本会議の一般質問で、市長及び副市長に対して一般質問を行いましたので、ご報告（要旨抜粋）をさせていただきます。



### 須磨浦普賢象桜について

**Q【安達議員】**一般市民には、もちろんのこと須磨区民にもほとんど認知度が無い須磨の2文字の名前がついた桜があるのをご存知か。須磨浦普賢象は、珍しい黄色の花を咲かせる桜の新種であり、平成2年に須磨浦公園で発見され、名付けられた。28年経った現在、須磨浦公園の桜は枯れて残っていない状況である。そこで、須磨の名前のついた珍しい黄色の桜を復活させ、須磨浦普賢象の認知度を高め、地域の憩いの場にすると共に観光客誘致にも繋げるべきではないか。

**A【久元市長】**今年度は発祥の地である須磨浦公園内で、まずは50本程度植栽し、須磨浦普賢象の拠点づくりに着手したい。続いて、発祥の区である須磨区を中心に、市民との協働により、区内にある桜の名所や公園、他の公共施設等にも苗木を植栽し、地域の皆さんに愛着を持って育てていただく活動を展開していきたいと考えている。さらに、市内外へ広く須磨浦普賢象を発信PRしていくために、多数の観光客が訪れる公園、例えば離宮公園や森林植物園、布引ハーブ園等にも神戸由来の桜を鑑賞してもらえるようなコーナーを設けられないか検討していきたい。



## 三宮クロススクエアについて

**Q**【安達議員】神戸の玄関口であり、神戸経済全体への波及効果の高い三宮周辺地区の再整備には大いに期待しているが、クロススクエアにより国道を遮断してしまうのは、周辺の道路交通への課題も多く、経済活動にも悪影響を与えるのではないかと懸念する。これまで三宮駅前を通過していた車両に対し、アンダーパスで新たな交通路を確保するわけでもなく、迂回誘導させるだけの計画には問題があると考えているが、三宮駅前の今後のあり方について、見解を伺いたい。

**A**【久元市長】平成 42 年頃の大阪湾岸道路西伸部供用後を目途に、三宮クロススクエア東側を駅へのアクセスや緊急車両のための車線を残した形で人優先の空間とする。交通シミュレーションによる将来予測の結果、迂回誘導する外周道路での一部交差点の渋滞解消に向けた改良を行う必要がある。なお、将来像として掲げている三宮クロススクエア全体を実現させるためには、高速道路の有効活用による外周道路の通過交通の減少など、さらなる対策が必要となると考えている。

## 文化ホールについて

**Q**【安達議員】三宮周辺での大ホール、中ホールの一体的な整備が困難であれば、三宮に固執せず、思い切ってウォーターフロントエリアに、十分な収容規模を確保しながら神戸を象徴するシンボリックなホールとして、観光面にも留意して整備すべきと考えるが、見解を伺いたい。

**A**【玉田副市長】アクセスや利便性のよい三宮がよいのではないかというようなご意見が複数あり、三宮に整備する場合でも、外観に配慮し、神戸に相応しいシンボリックな建物にするべきではないかとのご意見も頂いている。

今後、新たな文化ホールの具体的な規模・機能・仕様等については、現在のご利用者や芸術文化関係団体等のご意見を幅広くお聴きしながら検討委員会での議論を進めてまいりたい。

**Q**【安達議員・再質問】大ホールと中ホールをキャパシティの問題で分けて整備する件について、そもそもそういう考えに至ること自体、理解に苦しむ。これでは「神戸文化ホール」ではなく、「神戸分割ホール」になってしまう。

**A**【玉田副市長】大ホールと中ホールを分けるという発想は、現在の中ホールを新 2 号館に持っていくということで、ウォーターフロントへの新しい人の流れを作っていく効果もあるのではないかと考えている。大ホール、中ホール同時に使うことが何件かあるが、それは勤労会館等の代替としての区民ホールを同じ建物のバスターミナルビル内に整備することで解消できるのではないかと考えている。

**Q**【安達議員・再々質問】仮定の話で申し訳ないが、文化ホールが仮に移転した後については、大倉山のあの場所は、南側には中央体育館もあり、神戸が講道館柔道を確立した加納治五郎の生誕の地であること、また、国際スポーツ都市宣言をしていることから、柔道や剣道、空手、合気道などの国際大会が行えるような規模の世界に誇れる武道館を整備していただきたいと要望しておく。

**A**【玉田副市長】文化ホールの跡地については、今いただいた提案も含めて、時間もあるので、幅広い観点から、様々なご意見を頂きながら、今後全市的な視点で検討してまいりたい。



一般質問を行うため登壇した安達和彦議員

## 阪急との相互直通運転について

**Q**【安達議員】久元市長の前向きな発言を頂いて以来、一步前進し、現在も水面下の交渉が断続的に進んでいるものと思われる。しかし、表面的には実質的な動きが見えてこないのが現状だと思われる。今後、より一層のスピード感を持った対応が必要と考える。

**A**【久元市長】相互直通運転と関連する路線の今後のあり方や事業効果・採算性、運行計画等の検討を開始したところである。正直、これらの検討は難度が高く、課題も多いため、簡単に実現できるものではないと考えている。阪急とともに検討を深度化・加速化させていきたいと考えている。

**Q**【安達議員・再質問】私は、大前提として、結節点は三宮でなければならないと考えている。地下鉄にとっても、阪急にとっても、三宮駅を共有することに大きな意味があると信じて疑わない。

**A**【久元市長】実務的な協議の中では、三宮での結節が一番可能性が高いという議論が行われているが、他の場所についても、現在検討しているところである。

**要**【安達議員・要望】相互直通運転が実現すると支線になる北神急行を谷上、新神戸、三宮さらに南へ伸ばして、神戸空港に直結させると、空港のポテンシャルを上げることにもつながるのではないかと。

## 国立病院機構神戸医療センターについて

**Q**【安達議員】老朽化が進みつつある国立病院機構神戸医療センターは、オープン当初から立地的な不便さを指摘されている。また、医療センター自身も、患者の利便性を考慮し、名谷駅周辺への移転を強く希望されていると仄聞している。当医療センターがアクセスの良い駅前に移転することは、患者の利便性のみならず、地域住民にとっても大きなメリットである。さらに、人口減少対策の観点からも、須磨区への移住・定住にも繋がると考える。また、病院跡地を再開発することにより、人口増加に直接的に寄与するものと考え。神戸市としても積極的に協力すべきと考える。

**A**【寺崎副市長】今後、病院の収支状況を踏まえ、国立病院機構本部から正式な移転のご要望があれば、関係局区連携のもと、名谷エリアのまちづくりに資するよう、積極的に検討してまいりたい。

## 須磨海岸エリアの活性化について

**Q**【安達議員】須磨ヨットハーバーは「こうべすま海の駅」としての認定を受けているが、災害時の避難港としての機能のみであり、観光資源として十分に活用されているとはいえない。須磨海岸ではここ近年、遠浅化工事や遊歩道の整備等が行われ、今年は何十年ぶりかで潮干狩りが復活するなど、活気が戻りつつある。今後、須磨海浜水族園の再整備も予定されていることから、更なる観光振興が期待されている。そこで、「こうべすま海の駅」を観光資源として有効に活用していくとともに、例えばヨットハーバーの北側にある駐車場の一部をいわゆる道の駅として整備するなど、観光・集客機能を一体的に整備するべきではないか。

**A**【久元市長】海の駅でもある須磨ヨットハーバーは、今年度から新たに指定管理者が、管理棟の3階展望テラスと4階部分を改修し、来月4日には、須磨海岸やヨットハーバーの美しい景色を眺めながらゆったりと過ごせるカフェ・ダイニングがオープンする予定である。このことについては、安達議員から質問の通告をいただいて初めて知ったが、大変良い計画ではないかと考えている。須磨海浜水族園の再整備は、周辺も含めたエリア一体の更なる魅力向上を図る大きなチャンスと考えており、民間事業者の知恵とノウハウを活用した観光・集客機能の導入について、海浜公園の一部を活用することも含め、検討を進めている。

**要**【安達議員・要望】海の駅の中に物販も含めた機能を持たせることは可能ではないかと思う。水族園の再整備・ヨットハーバーのレストランの開業と合わせて、しっかりと観光資源という視野を持って検討していただきたい。

## 関西広域連合議会7月臨時会においても一般質問を行いました

### ▶ 水素社会実現に向けた更なる取り組みについて

**Q** 【安達議員】水素エネルギーについては、安倍総理からの指示のもと、世界に先駆けて水素社会を実現するための「水素基本戦略」が昨年末に策定されました。関西広域連合においても、水素社会の実現にむけてぜひとも積極的に進めていただきたいと思います。昨年7月の臨時会でもご質問したところ、三日月知事からは「関西圏における水素関連のポテンシャルを把握したうえで、民間企業、研究機関、府県市が参画する新たなプロジェクトの創出を促していく。」と答弁をいただきました。

これをふまえ、この3月には関西広域連合のエネルギー検討会から「関西圏の水素ポテンシャルマップ」が公表されましたが、これを今後の水素社会実現に向けて、どう各地の取り組みの後押し等に活用していこうと考えられているのか。

**A** 【三日月委員】来年度にかけて、2030年頃の実現を念頭においた、関西圏における水素の輸入、貯蔵、輸送から利活用までのサプライチェーン構想を策定し、水素社会実現に向けた取り組みを強化していく。（※注 三日月委員は滋賀県知事です）

**Q** 【安達議員・再質問】水素と言えば、先ずは水素自動車のことが思い浮かぶ訳ですが、中国がこのところ急速に水素ではなく、電気自動車にシフトしており、水素、水素と言っていて良いのかなとも思いますが、しかし水素は自動車だけでなく水素を使った発電も注目されており、私ども神戸市でも「水素スマートシティ構想」を策定し、ポートアイランドの中に発電システムを構築して、4月19日・20日の両日、水素のみの発電に成功しており、ポートアイランド内にある公共4施設に定期的に送電しておりますし、各構成府県市でさまざまに水素に関する取り組みを進めておられます。来年度にかけて、関西広域連合のエネルギー検討会において、「水素サプライチェーン構想を策定していく」ということですが、関西が、水素サプライチェーンの起点（ファーストポート）となり、また水素エネルギー利活用の再先進地域となるよう関西広域連合としてどのように取り組みを進められるのかお伺いいたします。

**A** 【三日月委員】水素関連分野の可能性や水素社会構築につながる絵姿を発信し、関係者間で共有することで、構成府県市はじめ域内の自治体、さらには民間企業において、水素関連の新たな連携やプロジェクトの創出など様々な取り組みが進展するよう促していく。こうした取り組みを通じて、関西から水素社会の構築を先導していきたい。



## 「水素スマートシティ神戸構想」の促進に取り組んでいます！



▲神戸市役所もトヨタのMIRAIとホンダのクラリティを所有しています



▲自民党国会エネルギー委員会の皆さんと共に神戸水素CGSエネルギーセンターを視察



▲古くから企業として水素事業に取り組んできた岩谷産業株式会社中央研究所を視察

神戸市会議員

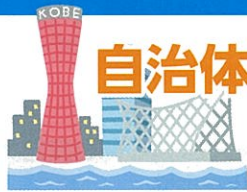
(東灘区選出・最年少30才)

## うえはたのりひろ



経歴：昭和 62 (1987) 年生。30 才。甲南中学校・甲南高等学校 卒業 (甲南高等学校同窓会 幹事・神戸甲南会会員)、慶應義塾大学総合政策学部 卒業 (151 三田会代表幹事)。日本マクドナルド (株) 本社人事本部入社、鎌倉市議会議員 25 才全国最年少当選。神戸市議会議員 29 才最年少当選、経済港湾委員会副委員長、都市防災委員会委員等。神戸市中央卸売市場業務運営協議会委員、生活協同組合コープこうべ総代。

資格：全身性障がい者ガイドヘルパー、知的障がい者ガイドヘルパー。



## 自治体間競争、激化時代！

## 神戸市をPR！

地方自治体も競争時代です。待っているだけの受け身のお役所体質ではなく、シティプロモーション、マーケティングによって収入増を目指すことが必要です。神戸市のPRや企業誘致について積極的に行動します。

5月、神戸市は、東京において、灘の酒や神戸ビーフをPRし、うえはたも参画しました。特に灘の酒と神戸ビーフは世界中の人々を魅了し、灘の酒と神戸ビーフこそ要です。このイベントに多くの方が来場し、国会議員やメディア関係者も参加。神戸市の名産に舌鼓を打ちました。

7月には台湾を訪問し、国防部を訪れ、鎌倉市議会議員時代からの友人である李喜明参謀総長(台湾の全軍人のトップ)に対して、軍備品の調達において、神戸市が誇る国防産業の企業の製品を採用するよう直接要望をしました。台湾と米国間の安全保障情勢や国防産業に関する商談の流れを見ても、神戸市の製品を売り込むチャンスです。

また、台湾貿易センター董事長 黄志芳 元外務大臣と面談しました。台湾貿易センターは台湾企業の日本進出や日本企業の台湾進出をサポートする機関です。日本ではJETROに位置します。関西では同センターの大阪事務所が大阪市のATCに存在していますが立地的に不便であるという企業関係者の声があります。また、直動製品生産世界2位のハイウィン株式会社(台中市)が神戸市内に100億円の大規模投資を行うことが決定し、議会側からもサポートすべく移転先として神戸事務所設置を提案しました。移転が実現すれば、台湾の企業の神戸市への進出や、神戸市の産業を台湾に売り込むことにも資するものと確信しており、実現に向けた取組みを強化してまいります。



自民党 二階幹事長、衆議院議員 関代議士とうえはた



▲右から久元市長、安達団長、うえはた、自民党兵庫県連会長 谷代議士、渡海代議士、関代議士、山田代議士と共にPR



中華民国国防部参謀総長 李喜明閣下と会談・要望。



台湾貿易センター董事長 黄志芳 元外務大臣と会談

## 民泊規制を強化！東灘区の住環境を守る！

民泊について私の考えは、『東灘区には民泊はふさわしくない、違法民泊は絶対に許さない』です。

神戸市会では民泊について厳しい規制を設けた条例を可決いたしました。そんな中、東灘区でも田中町の住宅専用地域に違法民泊Aがあるとうえはたにご相談がありました。すぐに現状確認し、生活衛生課に対応を要請しました。6月15日からの法規制により、違法民泊であるAについては、掲載が削除され、一定の効果が発揮されています。違法民泊Aの所有者は、中国在住の中国人でした。本件のように所有者が、外国にいる場合は、法規制が及ばない為、日本国内における協力者(共謀者)である管理業者や掲載サイト業者に対して厳しい規制や罰則を設ける必要があります。今後、国や警察署、税務署とも連携して民泊問題に取り組みます。



▲違法営業の民泊(東灘区)

神戸市役所では民泊の相談窓口を開設。ご相談はこちらまで。

TEL：0570-041-389(ヨイミンパク) 受付時間：毎日9時から22時まで

もちろん、うえはたまで  
ご相談いただければすぐに対応します。



# まじめに生きる人々が報われる社会の実現！生活保護の闇を暴く！

知っていますか？神戸市の生活保護

その内、外国人生活保護

総額 **800億円**



なんと **59億円！！**  
不正受給は **1200件！**



本来、生活保護は、憲法に定められた国民の生存権の保障のために存在するものです。生活保護法においても受給対象は明確に『日本国民』のみが定められています。また、最高裁判所も生活保護法の対象となる国民に外国人は含まれないという判決を下しています。にもかかわらず、外国人を対象とした生活保護制度が、戦後に発出されたたった1通の厚生省の通知によって、莫大な血税が我が国では投じられています。うへはたは本当に必要な日本国民こそ福祉

が充実されるべきと考えます。そもそも生活保護の実態を把握すべく、うへはたが調査した結果、現状、神戸市では年間総額800億円近い生活保護が予算計上されています。更に生活保護の不正受給は神戸市では年間1200件です。不正受給は詐欺罪が問われる犯罪。しかし、刑事告発はたった2件だけでした。不正受給しても告発もされない。逮捕もされないでは、不正受給をする輩にとっては思うつぼで、不正受給は減りません。警察とも連携し、不正は決して見逃しません！

そして、神戸市の外国人に対する生活保護費はなんと59億円にもものぼる金額です。受給外国人の国籍別順位は、1位 韓国・朝鮮籍、2位 中国籍、3位 ベトナム籍です。なぜ私達が中国人など外国人を税金によって養う必要があるのでしょうか。子供の貧困問題対策など取り組むべき課題は多々あります。

韓国や中国などの大使館や領事館は、本来、自国民を保護する義務があります。しかし、自治体が自国民の保護を要請しても、何ら対応もせず無視して、日本の自治体任せです。神戸市だけで59億円という莫大の金額。これだけの予算があれば、少子化の今、もっと神戸市民の皆様に還元できます。子育て世代にもより充実した子育て支援、生まれてきたお子さん1人に50万円だって支払うことができるのです。もちろん、保育所や老人福祉施設も十分に整備することが出来ます。今、神戸市に法的根拠もなく、外国人の方々へ生活保護を支払う余裕は到底ありません。うへはたのりひろは、未来に責任を持つ世代として、現状の生活保護を改めて、本当に救われるべき方が救われ、まじめに働く方々が報われる社会を目指します。

## うへはたの 提案と取組み



- 1 外国人生活保護の原則廃止。  
他の自治体議員とも連携し問題提起。  
国に対しても廃止を要請。
- 2 経済力がない外国人の入国管理の  
厳格化を法務省へ要請
- 3 生活保護者によるパチンコや  
競馬などギャンブルを禁止抑制
- 4 生活保護の現金支給を廃止し  
プリペイド(金券)式へ
- 5 不正受給についてすべてを  
刑事告発。
- 6 生活保護=働けないではなく、  
ポスティングや内職など軽微な  
作業など職業あっせんし、自立へ！

## 都市防災委員会で質疑&提案！コンクリートブロック塀の撤去補助が実現へ！



6月18日に発生した大阪北部地震では、学校のコンクリートブロック塀の崩壊によって、尊い児童の命が失われました。これを受けて神戸市でもブロック塀の緊急点検を行いました。民間にも数多くのコンクリートブロック塀が東灘区にも存在しています。そこで、東灘区民の皆様からの不安の声を受けて、都市防災委員会においてうへはたが質疑を行いました。『通学路に面した個人住宅のコンクリートブロック塀はもちろんのことですが、通学路に限らず、危険なコンクリートブロック塀の撤去について、神戸市がその撤去補助をすべきだ』というものです。これを端緒にして、神戸市では補正予算が生まれ、9月に実現する見通しとなりました。

**万が一、ご自宅にコンクリートブロック塀があってご不安な方は、うへはたのりひろまでいつでもご相談ください！**

市民の皆様からのご相談、ご意見お待ちしております。

子育て教育、進学、地域の課題、企業支援、神戸市会議員としてご相談承ります。

LINEでもお気軽にご連絡を！



TEL **050-3632-3492**

FAX **078-330-0239**

E-mail **uehata.kobe@gmail.com**

自由民主党神戸市会議員団

<http://www.jimin-kobe.com>

発行 No.3008-MO  
神戸市中央区加納町  
6丁目5-1  
電話078-331-8181 内線7060

自由民主党神戸市会議員団 兵庫区支部  
神戸市会議員

**守屋隆司**

<http://www.moriya-jp.net>

神戸市中央区加納町6丁目5-1

電話078-331-8181

# 市政報告 (兵庫区版)

ご挨拶

本年は豪雨災害、度重なる台風の来襲と自然災害によって市民生活が脅かされる年となっています。ハード・ソフト両面からの市民の生命と財産を守る取り組みを強化していかなくてはなりません。

私の平成30年度の議会及び会派での諸役が決まりましたのでご報告させていただきます。

神戸市会議員 守屋隆司

議会諸役) 市会運営委員会委員・企業建設常任委員会委員  
未来都市創造に関する特別委員会委員・神戸市上下水道審議会参与  
会派諸役) 幹事長

## 市政報告

### 兵庫区役所新庁舎のオープン大幅にずれ込み

平成29年より兵庫区役所新庁舎の工事が進められておりましたが工事途中に地盤に大きな石が出て来たこと又想定外のコンクリート構造物が発見されたこと等の影響により工期が約3か月延期し、当初平成31年4月オープン予定から新庁舎オープンは平成31年8月中旬になることが発表されました。

新庁舎オープンを待ちわびています兵庫区民にとりましては残念な遅れですが、これ以上の遅れが発生しないよう当局に求めてまいります。

## ご報告

### 改正災害救助法成立

大規模災害が頻発する中、現実に即した運用を可能にする改正災害救助法が成立しました。大規模災害時に仮設住宅整備等被災者支援の権限を都道府県から政令指定都市に移譲する内容です。

権限移譲される業務

- 避難所、仮設住宅の設置
- 学用品の支給
- 医療、助産
- 食品、飲料水の支給
- 被災者の救出
- 埋葬
- 衣服、寝具などの支給
- 住宅の応急復旧
- 住宅周辺の土石などの撤去
- 死体の捜索及び処理

私は第一回定例市会本会議において一般質問に登壇しました。

学校園の統廃合による跡地活用について

パブリックコメントについて

神戸市ホームページのスマートホン対応について質疑いたしました。

詳細については神戸市会ホームページご参照ください。

※ 神戸市会の「インターネット中継」(録画)のURLは↓の通りです。

<http://www.kensakusystem.jp/kobeshikai/video/H30/H300625-2.html>

神戸市会議員



岡田ゆうじ

市会議員団市政報告

真剣勝負！神戸再生宣言！

- 【岡田ゆうじプロフィール】 ●昭和 53 年 6 月 25 日生まれ  
●慶應義塾大学法学部卒、慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了  
●国会議員政策担当秘書資格試験に合格 ●参議院議員末松信介政策担当秘書  
●平成 29 年 10 月神戸市会議員補欠選挙にて 27,279 票を得て初当選

2018.8

No.10

# 災害への備え

山、海、川など多くの自然の恵みを受けている、私たち垂水のまち。

一方で、それらの自然は 1938 年の阪神大水害、1967 年の六甲山系豪雨など、自然災害として私たちを襲い、安全をおびやかし、大切なものをうばい去る存在でもあります。阪神大水害は死者 616 名、家屋全半壊 8,653 戸にも上る大きな被害となりました。

神戸、垂水のまちは、これら過去の大きな土砂災害、洪水を経験し、乗り越えて来ました。近年、全国的に気象災害が激化していますが、**垂水のまちは坂や斜面が多く、土砂災害が発生して、道路や鉄道といった生活ラインが遮断される可能性の大きい地形をしています。**



塩屋多井畑線の土砂崩れ

7月の豪雨で課題となったのは、避難の在り方です。ご自宅付近が「土砂災害警戒区域」に指定されているかどうかは、毎年梅雨前に各戸配布される「広報紙 KOBE 防災特別号」で確認することができますが、**土砂災害の危険地域や周辺から孤立しやすい地域は、早い段階から避難経路や避難場所を確認しておくことが重要です。**高齢者ら要援護者の予防的避難についても、予め備えておく必要があります。しょう。

いざというとき自分も、**大切な人たちの命も守れるよう、**家族やご近所で常日頃から話し合い、地域における助け合いを心がけて参りましょう。



# 台風や大雨がきたらどうするの？



災害から身を守るために、「いつ、何をするか」を示した行動指針“タイムライン”。  
避難のタイミングを考える手がかりとして、お役立てください。

避難情報  
発令の目安

気象情報

注意報

警報

土砂災害  
警戒情報

特別警報



避難情報

避難準備・  
高齢者等  
避難開始

避難勧告

避難指示  
(緊急)

## 災害が発生した時や緊急時の連絡先

- 消防…………… TEL:119 FAX:392-1119
- 警察…………… TEL:110 FAX:382-0110
- 垂水区役所総務課…………… TEL:708-5151代 FAX:708-5106
- 垂水建設事務所…………… TEL:707-0234 FAX:706-5660

## 災害発生時の避難情報や避難所開設情報について

- 災害テレホンセンター…………… TEL:0570-078-500

## お問い合わせ先

### 土砂災害・山地災害について

- 神戸市建設局防災部防災課…………… TEL:322-5409 FAX:322-6983

### 河川（二級河川）について

- 兵庫県神戸県民センター  
神戸土木事務所河川課…………… TEL:737-2157 FAX:735-4059

### 河川（その他の河川）について

- 神戸市建設局防災部河川課…………… TEL:322-5459 FAX:322-6085

### 雨水管について

- 神戸市建設局西水環境センター…………… TEL:752-1700 FAX:755-2460

### 緊急避難場所について

- 垂水区役所総務課…………… TEL:708-5151代 FAX:708-5106
- 神戸市危機管理室…………… TEL:322-6236 FAX:322-6031

が出たら、

**避難に時間を  
要する人は避  
難を開始**

ご高齢の方、障害の  
ある方、乳幼児をお  
連れの方など

が出たら、

**速やかに安全  
な場所への避  
難を開始**

緊急避難場所など

が出たら、

**ただちに安全な  
場所へ避難**

緊急避難場所など

避難し遅れたら

命を守る行動

建物の2階以上など、  
浸水や土砂が流れ込む  
恐れのない、屋内の少  
しでも安全な場所に

**外出することでかえって命に危険  
が及ぶような状況では、  
自宅内のより安全な場所に避難**



神戸市会議員（長田区・自由民主党）

# かわべ 宣宏



かわべ事務所 〒653-0831 神戸市長田区蓮宮通3-1-8 TEL.642-3499 FAX.642-3488

## 文教こども委員会 副委員長に大抜擢!



垂水区での中学生の自死事案で、  
弁護士の参考人意見聴取が行われ、  
自民党会派の先頭で質問に立つ。



自民党本部  
政令指定都市議員勉強会で  
安倍総裁と面談。

### 市民相談



#### 苅藻川の手すりの補修



#### 公園の階段の補修



#### 放置自転車の撤去



## 獅子ヶ池桜祭り



## 神戸北リトルリーグの 市長表敬訪問に同席



## 獅子ヶ池防災訓練



# かわべ 宣宏

# 長田区から元気な 神戸市をつくる!!



## 神戸市立 いぶき明生支援学校 山口由美市議と いぶき明生支援学校に 視察



## ふれあいランニング パトロールに参加



## 水素ステーションの 視察



## 岸田政調会長と ガッツポーズ

### 略歴

- 平成20年／神戸市立長田区PTA連合会会長
- 平成21年～現在／神戸市青少年育成協議会長田支部 支部長
- 平成24年1月／自民党優秀党員表彰
- 平成28年／「こうのとりのり賞」受賞
- 平成27年～現在／保護司

# 暮らしの安心・安全のために 市政は「常に備えよ！」

6月18日午前7時58分、東灘区は震度4の地震に見舞われました。突き上げるような地震に「また来るのか…」と、阪神淡路大震災を思い出し身構えた方も少なくないと思います。私は家族と自宅に居りましたが、思わず子どものところへ駆け寄りました。幸い揺れはすぐに収まり安堵しましたが、テレビをつけると「大阪府北部、震度6弱」の表示。友人の安否を気にしながら急いで市役所へ向かいました。



**東灘区 市政報告**

**長瀬 たけし**

第9号 平成30年7月10日発行  
自由民主党神戸市議員団

〒650-0001 神戸市中央区加納町6-5-1  
神戸市役所1号棟28階  
TEL(078)322-5846 FAX(078)322-6164

## 大阪府北部地震でよみがえる「震災」の記憶



6月18日、給水支援隊の出発式がおこなわれました。企業建設委員会委員長として出席、夜通しの給水支援活動に赴く皆さんを激励させて頂きました。派遣要員は15名、3トン給水車2台と指揮車1台の構成でした。



自家用車で避難しようとした人々にも、きつと已むに已まれぬ事情があったと思います。病気や障がいのある家族を抱えている人もおられたと思います。それでも地震災害では周辺の状況が確認できるまで、自家用車による避難は極力慎まなければならない。命の水が届かないという事態に直結してし

今年の一月二十八日に開催された住吉川放水大会にて、東灘区選出議員団の当番幹事として、皆様にご挨拶をさせて頂きました。「防災」について一番に頭に浮かぶのは阪神淡路大震災です。挨拶では私の体験に基づき「防災」についてお話しさせて頂きました。内容は概ね次のようなものでした。

大学の一月二十八日に開催された住吉川放水大会にて、東灘区選出議員団の当番幹事として、皆様にご挨拶をさせて頂きました。「防災」について一番に頭に浮かぶのは阪神淡路大震災です。挨拶では私の体験に基づき「防災」についてお話しさせて頂きました。内容は概ね次のようなものでした。

震災当日甲南大学四回生だった私は、どこまで被害が及んでいるのか分からなかった。実家の須磨から徒歩で大学に向け出発しました。どこをどう歩いたのか覚えていませんが、午後には到着して学内に避難されていた方々のお世話をさせて頂きました。

**長瀬 たけし 市政報告・懇親会**

平成三十年  
**十一月九日(金)**  
午後六時三〇分 開会  
(受付開始 五時三〇分)

〔会場〕 ANAクラウンプラザホテル(新神戸)  
一〇階 ザ・ボールルーム

〔会費〕 八、〇〇〇円

着席制でございます。  
ご参加して頂ける方は事務所までご一報下さいませ。

が多く、それらを手で移動させるなどして大型車両を通さなければならず、時間がかかってしまいました。「と言っておられました。放置車両というのは、地震が収まった後すぐに自家用車で避難しようとしたもの、予想以上に被害が大きくて、進むことも引き返すことも出来なくなりました車両が乗り捨てられていたものです。

これらのことは、経験した私たちでなければ伝えられないと思います。肌で感じた事ありのままに伝えることで、震災後に生まれた人々にも、緊迫感をもって伝えることができます。そしてそれが生かされた私たちの使命だと思います。

◆ 斯様なお話しをした訳ですが、よもやその半年後に地震に見舞われるとは、想像しておりませんでした。偉そうな話をした私も肝を冷やした一人です。

◆ 今般の大阪府北部地震においても、やはり尋常ではない交通渋滞が発生しました。幸い自衛隊や周辺自治体の初動が早かったこともあり、阪神淡路大震災の際と比べれば給水支援は円滑に進められたと思います。しかし、最低三日間は必要な飲料水と食料を、常に持つておかなければならないという事に変わりはありません。

(次頁へ続く)

# 「絆」はつづく

阪神淡路大震災を経験した神戸市は、全国で発生する大規模災害に初動救援、民生支援、復興支援など、迅速で広範囲かつ中長期にわたる支援活動が行えるように備えています。東日本大震災については宮城県名取市などに現在も職員を派遣中です。また、大阪府北部地震については、発災当日の午後には給水支援隊を組織して、日本水道協会からの要請に基づき箕面市にて給水支援を実施しました。なお、これ以外にも避難所運営支援を茨木市(二名)と高槻市(三名)に、被災建築物応急危険度判定士(三名)を茨木市に、そして緊急消防援助隊(航空小隊)を派遣しました。

## 身近な危険を見逃さない!

### 市民相談室からのご報告

平成十九年の初選挙以来、市民相談室を開設させて頂いており、様々なご相談を承りますが、暮らしの安心・安全に関わるものも少なくありません。みなさまから頂くご相談は、いわばリレーのバトンです。受け取った私が上手に役所へとつなげて、速やかな善処というゴールを目指すのです。

## 新学期を迎えた小学生の通学路側溝に穴が!

ご覧いただいている写真Aは、西岡本六丁目の歩道上に空いた穴が経年劣化等もあって破損している

## 5月21日 大阪南港に入港していた護衛艦「かが」出港の見送りに参加



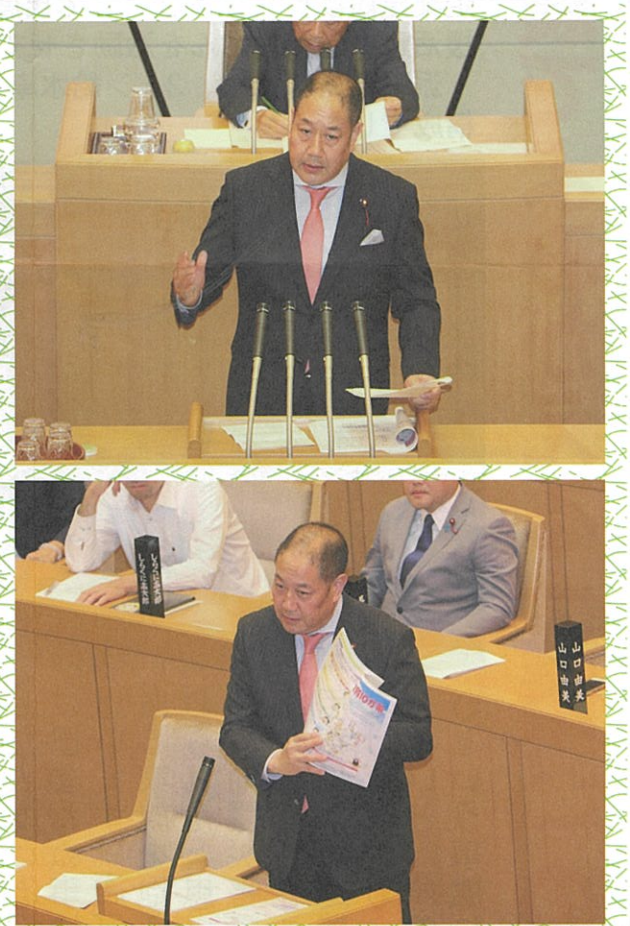
全通甲板を備えた大型艦です。災害派遣にも役立つ多用途艦として期待されている最新鋭護衛艦。日ごろから自衛隊と親しみ機材を見ておくことは、有事に備える意味でも大事なことです。

高齢者も多く、近くには整形外科もあり車椅子や歩行困難な方も多いので、一刻も早く直して欲しいというご相談でした。

## 鳴尾御影線、高橋川にかかる橋の歩道がガタガタ!



写真Bは、深江北町四丁目の鳴尾御影線の薬王寺橋という長さ十メートルほどの橋です。上下線ともこの橋を除く東西は、歩道が新しく整備されて凸凹も解消されたのですが、橋の部分だけ手つかずの状態でした。高橋川にかかる橋の歩道がガタガタ! とりわけ雨の日に大きな水たまりが出来て危険でした。この案件も東部建設事務所と協議した結果、ご覧の様に直して頂きました。



6月25日(月)一般質問にて、家族支援政策の在り方等について質疑しました。詳しくはホームページ等に議事録を掲載します。また、今期最終年度となる平成30年度は、総務財政委員会に所属が決まりました。

この様な、身近な危険は気にせず通り過ぎてしまっている場合も多いのですが、子どもや高齢者など、弱者の視点に立てば違って見えます。私自身が全ての危険に気づくのは不可能なので、ご相談はともありません。

市民相談室は平日の午前10時〜午後三時三十分まで受け付けております。時間外のご相談は、お電話かメールにてご一報頂ければ対応させて頂きます。

## 長瀬たけしプロフィール

昭和43年6月18日 神戸生まれ  
甲南中・高を経て  
甲南大学法学部卒業  
平成7年 建設機械レンタル会社にてサラリーマン生活12年  
平成23年9月 医療介護コンサルタント会社を設立  
平成25年10月 神戸市議員東灘区補欠選挙に当選  
平成27年4月 神戸市議員選挙に当選(2期目)  
平成29年6月 企業建設常任委員会委員長  
自民党兵庫1区青年局長

You Tube検索  
「長瀬たけし」  
facebook検索  
「長瀬たけし」



朝イチ3分間スピーチ(動画) 毎朝更新中です!

### 事務所ご案内



〒658-0013 神戸市東灘区深江北町3丁目4-16  
TEL(078)435-6380 FAX(078)435-6381